

山形県域完全地デジ化最終行動計画 【別冊：周知広報編】

平成23年5月24日

山形県地上デジタル放送推進会議

1. アナログ放送における常時告知スーパーの訴求力強化

(1) 地域固有の課題と取組に応じた文言を表示

- デジサポ山形と協力して表示内容を適宜変更しながら周知広報を強化（以下、主な重点課題）
 - 高齢者だけの世帯への周知徹底
 - 経済的理由で未対応世帯への支援広報
 - 買い控え世帯への地デジ化促進
 - ビル陰共聴加入者の戸別受信移行への広報
 - 集合住宅オーナーへの広報

(2) 文字の大きさ・輝度・文言・表示（表示間隔・スクロール等）などに変化をつけ、より視聴者の注意を喚起する表示に変更するとともに、きめ細かな情報を提供

(3) デジタル化の対応方法や具体的な施策等の紹介への変更

- デジサポ山形からの要請に対応して適宜変更

(4) 全社において常時表示を実施中

アナログ放送における常時告知スーパーの訴求力強化イメージ

- 各地域固有の課題や取組に応じた文言を表示
- 文字の大きさ、輝度、表示間隔等に変化をつけ、より視聴者の注意を喚起



2. アナログ放送画面を通じた徹底周知の実施

(1) NHKではアナログ放送のスポット時間枠や広報ミニ番組枠を順次、デジタル化周知に移行

- NHK山形では、地デジカを使った周知広報ミニ番組を制作し、「やまがたニュースアイ」のなかで2週間連続で放送。

(2) 民放各局では地デジ化促進用「ムービングロゴ」を一定時間表示

- キー局配信のものはすでに実施中
- ローカル番組については、各社送出設備機能等の事情に合わせ対応を検討中

(3) 民放各局では各社が行うアナログ／デジタル非サイマルPRスポットを増加

アナログ放送画面を通じた徹底周知の実施イメージ

- 民放では地デジ化移行促進用ムービングロゴを一定時間表示



- 民放各局ではアナログ／デジタル非サイマルPRスポットを増加
- NHKではアナログ放送のスポット枠やミニ番組枠を順次、デジタル化周知に移行



3. 地デジの魅力、受信方法や受信機器普及につながる情報等を番組で集中的に取り上げ

(1) 毎月24日を軸とした「周知強化週間」を設定

- 毎月24日を中心に一斉ソフトテストを実施
- 毎月24日当日用のPRスポットをできるだけ多く放送
- 各局のニュース、情報番組で特集企画を放送
- YBCラジオで、デジサポ山形と協力しながら情報を提供
- 山形独自のPRスポットを引き続き制作し、積極的に放送
- NHK山形では自主制作の周知広報ミニ番組を制作し、夕方「やまがたニュースアイ」で集中放送

4. アナログ放送終了直前(7月)のアナログ放送画面を通じた特別周知

(1) アナログ放送のテレビ画面上に「アナログ放送終了まであと〇〇日！」等のスーパーを常時表示

- 具体化にあたっては、今後、全国的な動向を踏まえ、県内各放送事業者間で調整予定

(2) 定期的に全画面スーパーもしくはブルーバック等の「お知らせ画面」を短時間挿入

- 具体化にあたっては、今後、全国的な動向を踏まえ、県内各放送事業者間で調整予定

(3) 7月24日正午にブルーバックの「お知らせ画面」に全面移行(24時までに停波)

- 具体化にあたっては、今後、全国的な動向を踏まえ、県内各放送事業者間で調整予定

7月1日以降のアナログ放送画面(特別周知)イメージ

7月1日～24日正午



- カウントダウン 表示

- 定期的に全画面スーパーもしくはブルーバック等の「お知らせ画面」を短時間挿入

7月24日正午～



- ブルーバックの「お知らせ画面」に全面移行(24時までに停波)

7月25日～



5. その他

(1) 番組広報と合わせたデジタル化促進周知を展開

- 公開番組でのチラシ配布
- 番組内、本社受付等にカウンタダウンボードを設置
- 自社イベント放送内でのPR
- 自社制作生番組やホームページで地デジ促進をPR
- 4月発行タイムテーブルに地デジ化促進を図る特集記事を掲載

(2) デジサポの電話相談対応、各地の臨時相談コーナー、地デジボランティア全国運動等の対応

- デジサポ山形からの要請に応じ、ニュースや情報番組の中で情報を提供
- YBCはラジオでも対応

(3) 「地デジで元気！キャンペーン」の実施

- 「地デジで元気！」in 寒河江を6月25日（土）で実施決定

完全デジタル化に向けた最終国民運動の展開 【参考】

拡充・強化

(地上デジタル放送国民運動推進本部決定：H23. 1. 24・・・5本柱)

周知・広報活動

プロ野球、Jリーグ等で地デジスポットを上映

「地デジ化応援隊」による活動

王貞治、桂歌丸、北島三郎、高橋英樹、萩本欽一、茂木健一郎各氏から地デジをPR

日本全国地デジで元気！キャンペーン

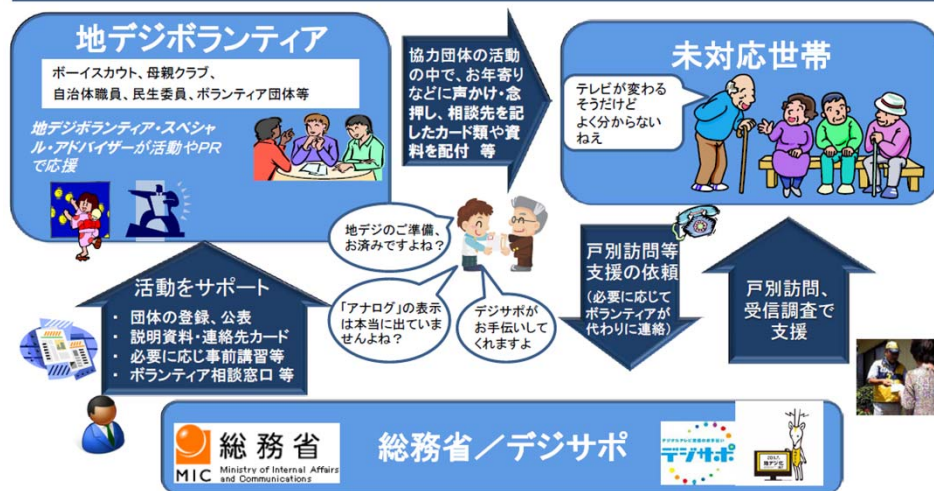
日本全国で地デジのPRイベントを展開

新 規

地デジボランティア全国声かけ・念押し運動

- 地域で活動している団体に御協力いただき、高齢者等の未対応世帯に対して、地デジ対応を促す声かけ・念押しや資料配付などを行う全国的な草の根運動を展開
 - 20万人規模で活動見込み
 - 「地デジボランティア・スペシャル・アドバイザー」を旗振り役に

地域で活動している団体に御協力いただき、「地デジボランティア」として、高齢者等の未対応世帯に対して、地デジ対応を促す声かけ・念押しや資料配付などを行う全国的な草の根運動を展開。



「地デジ詐欺ご用心！」運動

- 「地デジ悪質商法KO宣言！」を皮切りに、注意喚起のための対策を集中的に実施
 - 「地デジ詐欺ご用心！運動強化月間」の設定
 - 「これって地デジ詐欺？ウソ・ホント？」を作成し、広く周知
 - 地デジ詐欺対策のパンフレットを消費者団体と共同で作成

○ 国民運動推進本部での「地デジ悪質商法KO宣言！」を皮切りに、注意喚起のための対策を集中的に実施

○ 対策の例

- ・ 「地デジ詐欺ご用心！運動強化月間」の設定
- ・ 「これって地デジ詐欺？ ウソ・ホント？」を作成し、関係事業者・団体を通じて一般に広く周知
例、「総務省を名乗る男性にアンテナ工事代金を請求された。これホント？」「×ウソ！総務省がお金を請求することはありません。（以下説明）」
- ・ 地デジ詐欺対策のパンフレットを消費者団体と共同で作成
- ・ 地デジコールセンター等への相談者に対する「問いかけ型」の注意喚起の実施
→ 強化月間と連動し、関係業界とも連携
『（待ち受け時間中）地デジの受信に必要だと言われて、工事もしていないのに金銭を請求されたことはありませんか？地デジ詐欺にご用心ください！』
- ・ 放送を通じた注意喚起
→ 番組、スーパー等を活用した具体的な注意喚起

